



沿革

2019年 ドリンクロボット大作戦スタート

飲食現場の人手不足解消のため、「ドリンク ロボット大作戦」と名付けたロボット開発プロジェクトを発足させる。(株式会社インユニの開発事業部として開始。)

2020年 アーム式ロボット初号機 (DR1) 完成

知見を得る目的で、比較的開発スピードの早いアーム式ロボットを採用し、ドリンク提供装置の初号機を開発。(現在に至るまで、1店舗で運用中)

2024年 搬送式ロボット2号機 (DR2) 完成

アーム式ロボットのデメリットを克服するため、搬送式の2号機を開発。デモ機としての試験運用を兼ねて、茨城県つくば市のカラオケ店で稼働を開始。さらにコストダウンのための要素技術開発を並行して行う。

2025年 株式会社DoriDori設立

株式会社インユニからドリンクロボットに関する開発資産及び業務を移管し、新設分割により設立。

乾杯

「乾杯」の文化を100年先まで残す

株式会社DoriDori



株式会社DoriDoriは、飲食店向けロボット装置の開発・量産メーカーです。

「乾杯の文化を100年先まで残す」という理念のもと、飲食業に携わる方々、そして飲食を楽しむお客様——“人”に寄り添うことを何よりも大切にしながら、製品開発を行ってまいりました。

AIやロボティクスが急速に進化する今、求められているのは、“人”を中心に据えた技術の進歩です。

人にしかできない繊細なコミュニケーションや作業が、テクノロジーによって疎外されることなく、共に働くことのできる技術の融合。その実現こそが、再び日本に活気を取り戻す鍵になると私たちは信じています。

◆ 会社概要

会社名	株式会社DoriDori(ドリドリ) 飲食店向けロボット装置メーカー
住所	〒305-0832 茨城県つくば市西岡240-1 ハルビル2F
設立	2025年5月9日
資本金	500万円(資本準備金:500万円)
代表者	代表取締役 植木 匠
事業内容	飲料提供ロボットおよび関連装置の企画、開発、製造、販売、保守

◆ 企業理念

MISSION	時を超え、心をつなぐ乾杯の瞬間を創造する
VISION	乾杯の文化を未来に残す
VALUE	価値の創造×社会貢献×つなぐ



◆ 製品紹介



DR3シリーズ

受注から作成まで、一括で自動化できるドリンク提供装置です。飲食店、カラオケ店、ホテル等への導入を想定した仕様になっています。

最大51種類の原材料(ビール・カクテル・サワー類)を搭載可能とし、その組み合わせにより数百種類のドリンクを作成することができます。また、店舗のニーズに合わせてカスタマイズすることができます。ため、“オリジナル”の一台を作ることができます。

販売価格 お問い合わせください / 受注開始時期(予定) 2026年2月～

◆ ドリンク提供ロボット装置の導入メリット



ドリンクの質・提供速度の安定化

ドリンク業務は、習熟度や熟練度により作業速度が大きく異なります。人の手を極限まで減らしたドリンク提供装置によって、ドリンクの質と提供スピードが担保され、顧客満足度の向上につながります。



人手不足の解消

ドリンク作成の経験有無やピークの時間帯に合わせることなく、適切な人員配置が可能になります。複雑なドリンクメニューを覚える必要がないため、短時間労働者の活用等、採用の幅も広げることができます。



新しいドリンク体験の創造

装置とAIを掛け合わせることで、今までにない新しいドリンク体験を創出することができます。イベントやプロモーションに有効活用することで、店舗の売上UPに寄与します。

◆ 導入までのフロー(目安)

ご用途のヒアリング、装置の搬入予定場所の現地調査を実施します。各種助成金を受けられる場合もありますので、総合的にコンサルさせていただきます。



※納期は受注状況により異なりますので、直接お問い合わせください。
✉ contact@doridori.tech